

キャリア教育だより



群馬県立あさひ特別支援学校

発行：進路支援部

2025. 10. 24 第 6 号

☆小学部のキャリア教育☆

第6号では、小学部のキャリア教育を特集します。前回（第3号）では、校外学習の様子を紹介しました。今回は、日常生活の指導と生徒会行事（美化活動）について紹介します。

① 日常生活の指導

毎日、係りの仕事、朝の会での日直などに取り組むことを通して、自分の仕事や役割を意識し、それらを果たすことで自己有用感を感じられるようにしています。

○朝、職員室に健康観察簿を取りに行く活動

健康観察簿を教室まで持ち帰る仕事では、「ありがとう」「ごくろうさま」と声をかけられることが、働くことへの意識につながります。また、廊下ですれ違う職員と挨拶を交わし、人とかかわることの心地よさを感じることが、人間関係を築く基礎につながります。



お願いします。

クラスを間違えずに、自分のクラスの健康観察簿を取ることができます。



② 生徒会行事（美化活動）

10月7日（火）の2校時に実施しました。Ⅰ・Ⅱ課程は校外に出て中学部のⅡ課程の先輩と一緒に校舎の周りのゴミ拾いを行いました。普段、中学部の先輩と活動することがないので、交流をしながら楽しく美化活動に参加することができました。Ⅲ課程は、普段使っている自分達の階でフロアモップなどを使って廊下の床拭きや手すりの掃除をしました。友達とかかわりながら、一人一人が、学校や地域の中で自分のできることを見つけ取り組んでいました。



普段使わない、マジックハンドでゴミを拾いました。



中学部の先輩と協力しながらトングを使って、ゴミを拾いました。



ハンドモップを使って、手すりを拭きました。ピカピカになりました。